

令和7年11月15日(土)開催

ただの郷学園運営協議会兼下田中学校運営協議会で出された御意見

※⇒(矢印)は、教育委員会事務局の回答

<統合校として活用する校舎関連>

○ 実際に学校を視察する機会が欲しい。

○ 防犯的な観点で、先生方の子どもの見守りやすさ、という視点も大事。そのため視察するのはよいと思う。

⇒ 児童の下校後の時間帯で学校の視察ができるよう日程調整します。

○ 11/5に飯田小学校の学校運営協議会があり、自分は参加できなかったが参加した人から聞くと、長沢小学校に決めて行く方向になっているという印象をもっているようで、残念に感じた。出来レース的なやり方はやめてほしい。

○ 確定ではなくても原案は示してもらいたい。

⇒ 教育委員会は、あくまでも、委員の皆様の御意見を基に統合校を決定していきたいと考えておりますので、学校を特定し検討を進めているものではありません。

○ 飯田小学校か長沢小学校ではないか。小学校、中学校は近い方が交流もしやすいという印象をもっている。

○ あいさつ運動や出前授業などのしやすさを考えると距離は大事。

⇒ 近い方が交流しやすいという点は、同様に考えています。ただ、距離だけではなく、子どもたちのより良い学習環境という観点から御検討いただきたいと考えています。

○ 笹岡小では、学校内のキャパが話題になっている。教室の数、みんなで集まれる多目的スペース等がないと安全に楽しく過ごすことができない。

⇒ 統合校として活用する校舎が決定した後に、必要な教室数や種別、設備など具体の事案について検討していきます。

○ 「どうやって決めていくのか」という決め方を決めないと進まないのではないか。

⇒ 一定のルールは持ち合わせておりません。前回の会議でも申し上げたとおり、多数決で決めることは望ましくないと考えております。委員の皆さんが100%の想いで賛成できることは難しいと考えており、委員長を中心に折り合いを付けた一定の案に収れんされることが望ましいと思われれます。ただし、どうしても多数決で一定の案にしていくということであれば、それも方法の一つとして否定するものではありません。

<小中一貫教育の校舎形態関連>

○ 義務教育学校や一体校の違いは示した方がよい。それを受けつつ、どこを目指すのかを明確にしてほしい。

⇒ 第2回の準備委員会で説明します。